

## 日興アセットマネジメントのETF



## のご紹介

**特色：東証REIT指数に連動する投資成果をめざします。**

上場Jリート	銘柄コード：1345
東証REIT指数	ブルームバーグティッカー：TSEREIT

本資料では、「上場インデックスファンドJリート(東証REIT指数)隔月分配型」を「上場Jリート」と言うことがあります。



## 指数のご紹介

### 東証REIT指数 とは？

- 東京証券取引所に上場する不動産投信(J-REIT: Japan Real Estate Investment Trust)全銘柄を対象とした「時価総額加重型」の指数です。

### 東証REIT指数の主な構成銘柄 (時価総額上位10銘柄)

	銘柄名	構成比率
1	日本ビルファンド投資法人	12.2%
2	ジャパンリアルエステイト投資法人	11.1%
3	日本リートールファンド投資法人	7.1%
4	森トラスト総合リート投資法人	5.2%
5	野村不動産オフィスファンド投資法人	4.8%
6	日本プライムリアルティ投資法人	4.8%
7	アドバンス・レジデンス投資法人	4.8%
8	ユナイテッド・アーバン投資法人	4.1%
9	フロンティア不動産投資法人	4.1%
10	オリックス不動産投資法人	3.6%

上位10銘柄が指数に  
占める割合

約 **62%**

※上記データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。  
※上記比率は、東証REIT指数採用銘柄の指数の時価総額全体に対する比率です。

信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成  
(2010年12月末現在)

※個別銘柄に言及していますが、これらは当該銘柄の組入れを約束するものでも売買を推奨するものでもありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが「上場Jリート」の投資信託説明書(交付目論見書)を補足することなどを目的とし、投資家の皆様にご理解を高めさせていただくために作成した販売用資料です。





# 取引所における売買時のファンド概要

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信／ETF／インデックス型
上場市場	東京証券取引所
上場日	2008年10月21日
銘柄コード	1345
取引所における売買単位	100口単位
信託期間	無期限(2008年10月20日設定)
決算日	毎年1月、3月、5月、7月、9月、11月の各8日
収益分配	毎決算時に、信託財産から生ずる配当等収益などから諸経費などを控除後、全額分配することを原則とします。

## 手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

### <取引所における売買時にご負担いただく費用>

- 売買手数料 取扱会社が定める手数料とします。詳しくは、取扱会社にお問い合わせください。

### <信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 信託報酬 純資産総額に対して年0.315%(税抜0.3%)以内の率を乗じて得た額。  
上記の他に、信託財産で保有する不動産投資信託証券の貸付を行なった場合は、受取った品賃料の0.525(税抜0.5)以内を乗じて得た額。  
※この他に、投資対象とする不動産投信には運用などに係る費用がかかりますが、投資する不動産投信の銘柄は固定されていないため、事前に料率、上限額などを表示することができません。
- その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、立替金の利息、受益権の上場に係る費用、標章の使用料など  
※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。

※当ファンドの手数料などの合計額については、投資家の皆様が発行された期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



## ファンド概要

【直接ファンドに設定・解約を行なう場合のお取扱です。取引所で売買をされる投資家の皆様には該当いたしませんのでご注意ください。】

取得・換金取扱時間	原則として、販売会社の営業日の午後3時までとします。 ※なお、受付締切時間が異なる場合がありますので、詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
お申込方法	取得申込者は、販売会社所定の方法により、その保有する不動産投資信託証券をもって取得の申込みを行なうものとします。
お申込価額	取得申込受付日の基準価額
お申込単位	ユニット不動産投資信託証券の評価額を取得申込受付日の基準価額で除した口数(100口未満切上げ)を申込単位とし、その整数倍とします。
途中換金	解約の請求をすることはできません。委託会社の指定する口数をもってファンドが保有する不動産投資信託証券と交換していただきます。
換金取扱時間	交換および買取りの受付は、原則として、販売会社の営業日の午後3時までに販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。

### <取得・換金時にご負担いただく費用>

- お申込手数料 販売会社が独自に定める手数料とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。  
なお、当該手数料には消費税等相当額がかかります。
- 換金手数料 販売会社は、受益者が交換を行なうときおよび受益権の買取りを行なうときは、当該受益者から、販売会社が独自に定める手数料および当該手数料に係る消費税等相当額を徴収することができるものとします。  
※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額 ありません。

### <信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 信託報酬 純資産総額に対して年0.315%(税抜0.3%)以内の率を乗じて得た額。  
上記の他に、信託財産で保有する不動産投資信託証券の貸付を行なった場合は、受取った品賃料の0.525(税抜0.5)以内を乗じて得た額。  
※この他に、投資対象とする不動産投信には運用などに係る費用がかかりますが、投資する不動産投信の銘柄は固定されていないため、事前に料率、上限額などを表示することができません。
- その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、立替金の利息、受益権の上場に係る費用、標章の使用料など  
※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。

※当ファンドの手数料などの合計額については、投資家の皆様ที่ファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



## 留意事項①

### ● リスク情報

当ファンドは、主に不動産投信を投資対象としますので、不動産投信の価格の下落や、不動産投信の発行体の財務状況や業績の悪化、不動産の市況の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

#### 【価格変動リスク】

不動産投信は、不動産や不動産証券化商品に投資して得られる収入や売却益などを収益源としており、不動産を取り巻く環境や規制、賃料水準、稼働率、不動産市況や長短の金利動向、マクロ経済の変化など様々な要因により価格が変動します。また、不動産の老朽化や立地条件の変化、火災、自然災害などに伴う不動産の滅失・毀損などにより、その価格が影響を受ける可能性もあります。不動産投信の財務状況、業績や市況環境が悪化する場合、不動産投信の分配金や価格は下がり、ファンドに損失が生じるリスクがあります。

#### 【流動性リスク】

市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。

#### 【信用リスク】

不動産投信が支払不能や債務超過の状態になった場合、またはそうなることが予想される場合、ファンドにも損失が生じるリスクがあります。

#### 【有価証券の貸付などにおけるリスク】

有価証券の貸付行為などにおいては、取引相手先リスク(取引の相手方の倒産などにより貸付契約が不履行になったり、契約が解除されたりするリスク)を伴ない、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。貸付契約が不履行や契約解除の事態を受けて、貸付契約に基づく担保金を用いて清算手続きを行なう場合においても、買戻しを行なう際に、市場の時価変動などにより調達コストが担保金を上回る可能性もあり、不足金額をファンドが負担することにより、その結果ファンドに損害が発生する恐れがあります。

(次頁に続く)



## 留意事項②

(前頁より続く)

### < 東証REIT指数と基準価額の主な乖離要因 >

当ファンドは、基準価額の変動率を東証REIT指数の変動率に一致させることをめざしますが、次のような要因があるため、同指数と一致した推移をすることをお約束できるものではありません。

- ・ 東証REIT指数の採用銘柄の変更や資本異動などによってポートフォリオの調整が行なわれる場合、個別銘柄の売買などにあたりマーケット・インパクトを受ける可能性があること、また、信託報酬、売買委託手数料、監査費用などの費用をファンドが負担すること。
- ・ 組入銘柄の分配金や有価証券の貸付による品貸料が発生すること。
- ・ 先物取引等のデリバティブ取引を利用した場合、当該取引の値動きと東証REIT指数の採用銘柄の一部または全部の値動きが一致しないこと。

#### ◇ 金融商品取引所で取引される市場価格と基準価額の乖離

当ファンドは東京証券取引所に上場され公に取引されますが、市場価格は、主に当ファンドの需要、当ファンドの運用成果および投資者が代替的な投資と比較して当ファンドが全般的にどの程度魅力的であるか、などの評価に左右されます。したがって、当ファンドの市場価格が、基準価額を下回って取引されるかまたは上回って取引されるかは予測することはできません。

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。  
※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。



## 留意事項③

### ● その他の留意事項

当資料は、日興アセットマネジメントが「上場Jリート」についてお伝えすることなどを目的とし、投資家の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくために作成した販売用資料です。

投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、契約締結前交付書面などを十分にお読みください。

## 委託会社、その他関係法人

委託会社  
受託会社  
販売会社

日興アセットマネジメント株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社(再信託受託会社: 日本マスタートラスト信託銀行株式会社)

販売会社については下記にお問い合わせください。

日興アセットマネジメント株式会社

ホームページアドレス <http://www.nikkoam.com/> コールセンター電話番号 0120-25-1404 (午前9時～午後5時、土、日、祝・休日は除く。)



# 指数の著作権などについて

## 「東証REIT指数」

- 東証REIT指数の指数値および東証REIT指数の商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、この指数の算出、指数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利および東証REIT指数の商標に関するすべての権利は株式会社東京証券取引所が有します。
- 株式会社東京証券取引所は、東証REIT指数の指数値の算出もしくは公表の方法の変更、東証REIT指数の指数値の算出もしくは公表の停止、または東証REIT指数の商標の変更もしくは使用の停止を行なうことができます。
- 株式会社東京証券取引所は、東証REIT指数の商標の使用に関して得られる結果について、何ら保証、言及をするものではありません。
- 株式会社東京証券取引所は、東証REIT指数の指数値およびそこに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではありません。また、株式会社東京証券取引所は、東証REIT指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。
- 当該ファンドは、東証REIT指数の指数値に連動した投資成果を目標として運用しますが、当該ファンドの純資産価額と東証REIT指数の間に乖離が発生することがあります。
- 当該ファンドは、株式会社東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではありません。
- 株式会社東京証券取引所は、当該ファンドの購入者または公衆に対し、当該ファンドの説明、投資アドバイスをする義務を負いません。
- 以上の項目に限らず、株式会社東京証券取引所は、当該ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

**nikko am**

[www.nikkoam.com](http://www.nikkoam.com)